

いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

<いもち病の早期発見・早期防除を>

6月下旬頃に、『田んぼの見回り』をしましょう！

今年は、東海地方の梅雨入りが5月29日ごろと早くなりました。
梅雨時期にイネにとって、心配になる病気は『いもち病』です。
いもち病の感染好適条件が揃いやすい時期になるので、最新情報を取り入れて
早期発見！早期防除を行いましょ！

三重県病害虫防除所

●いもち病発生予想支援システム(ブラスタム)では、
気象庁のアメダスのデータを利用して
いもち病の発生時期を地域ごとに予測しています。

いもち病菌の感染好適条件

- ☆平均気温15℃～25℃
- ☆湿潤時間10時間以上
- ☆当日を含めて前5日間の平均気温が20℃～25℃

三重県病害虫防除所 ブラスタム

検索

詳しくはこちらから閲覧できます。



<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39584007416.htm>

令和5年	桑名	四日市	亀山	上野	津	小俣	弼見	鳥羽	南伊勢	紀伊長島	尾鷲	熊野新鹿	新宮
5/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/30	-	◎	-	-	-	●	◎	◎	◎	-	-	●	-
5/31	-	-	-	-	-	●	●	◎	◎	◎	-	△	-
6/01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-
6/02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/07	△	●	●	◎	-	●	◎	-	-	△	△	●	-
6/08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/09	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	△	-	-	-
6/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/11	●	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6/13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	●
6/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-
6/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◀ ●印が付いたら、注意！ ▶
いもち病の感染好適条件が揃うと、●印が付きます

葉いもち病は、降雨などによって水稻の葉が一定時間濡れた時に、感染・発病します。
いもち病菌の感染に好適な気象条件になった日(●印)から7日～10日後に葉いもち病の病斑が現れます。



【写真】
発生2～3日後
の病斑

<いもち病の圃場を見回しするポイント>

- ① 昨年、いもち病が発生した圃場
前年に、いもち病が発生した圃場には、菌の付着した粃やワラが伝染源になり発生しやすくなります。
- ② 山際の圃場など、風通しが悪い圃場
- ③ イネの葉色が濃い箇所
肥料が重なった部分など、葉色が濃くなっている部分。



☆葉いもち病が初発段階では、予防的に粒剤が効果的です。(コラトップ粒剤)

☆発生が目立つ場合には、治療効果の高い液剤・粉剤を散布してください。(ブラシン・ダブルカットなど)